

東日本旅客鉄道株式会社
新潟支社長 高木 言芳 様

信越本線の施設設備見学に関するお願い

さて、数年後に迫りました北陸新幹線の金沢までの延伸に伴い、いわゆる並行在来線が貴社の経営から切り離されますと、地元住民の日常の足の確保に大きな困難が生じる可能性があり、上越地域の住民はこぞって心配をしています。

「一括在姿譲渡」という概念の真意は、私ども一般の市民にとっては計りかねるものでありますが、文字通り「現在のあるがままの姿」ということに近いのではないかと想像しております。

そうしますと、私どものような信越本線のこれまで通りの維持存続を願う市民にしてみますと、信越本線の「現在のあるがままの姿」は具体的にどういったものであるかを、この機会にしっかりと認識し、今後の運動につなげていきたいと考えるものであります。

つきましては、信越本線の「現在のあるがままの姿」の認識を深める一助として、貴社施設に関して下記の通り、見学をさせていただきたくお願い申し上げます。

何かとお忙しいところではございますが、地域住民の「鉄道を守り、住民の足を未来につなげたい」との願いをお酌み取りいただき、ご高配をお願い申し上げます。

記

見学依頼

申請者	団体名	在来線の存続、地域の振興・発展をめざす地域の会連絡会(代表 仲田紀夫)				
	住 所	新潟県上越市高住 9 4 9 - 1				
担当者	職氏名	上越市議会議員 平良木哲也		住所	新潟県上越市大字上中田 2 4 3 - 8	
	電 話	090-1808-6919	FAX	025-522-5812	E-mail	nanten@joetsu.ne.jp
視察者数	約10名					
希望日時	平成22年11月12日から19日のうち、貴社の都合のつく日の午前9：00～午後4：00 (もし上記で都合がつかない場合は、貴社の都合のよい日をご提示ください)					
場 所	信越本線妙高高原駅・直江津駅間の各鉄道施設及びその付随施設					
依頼の目的 や具体的な 内容等	「一括在姿譲渡」の対象となる鉄道施設の現状の詳細について。					